

表:各種人名辞典等の力道山関係記述

書名	文献		記載事項			
	出版社	出版年	本名等	出身地等	出生年月日	備考
体育人名辞典	逍遙書院	1970	百田光治	長崎	1924年	
大日本百科事典	小学館	1971	本名百田光浩	長崎県大村市生まれ		
韓国人名大事典	新丘文化社〔ソウル〕	1976	本名は金光浩、渡日後に百田光浩と改名	咸鏡南道	1925年	テッコンドーの技で相手を倒した、多くの体育施設と興行場を
現代人物事典	朝日新聞社	1977	百田光浩	長崎県大村市	1924年	幼少時に父を失い養子に
日本映画俳優全集 男優編	キネマ旬報社	1979	百田光浩	長崎県大村市	1924年	幼少時に父を失い養子に
新ウリマル大辞典	サムソン出版社〔ソウル〕	1979	本名は金光浩	咸鏡南道	1925年	多くの体育館を設立した。
日本人大事典 現代	平凡社	1979	本名百田光浩	長野県大村町		
百科全書	科学百科全書出版社〔平壤〕	1983	記載なし			
東亜原色世界大百科事典	東亜出版社〔ソウル〕	1983	本名は金光浩、渡日後に百田に改名	咸鏡南道	1925年	テッコンドーの技で相手を倒した、多くの体育施設と興行場を
長崎県大百科事典	長崎新聞社	1984	本名は金信洛、養子となり百田光浩を名乗る	大村市出身、朝鮮生まれ	1924年	
大百科事典	平凡社	1985	本名百田光浩	朝鮮出身で本籍は長崎県	1924年	
現代日本人物事典	旺文社	1986	本名百田光浩	少年時代を北朝鮮・満州で過ごした	1924年	
現代人名情報事典	平凡社	1987	本名百田光浩、旧名金、金村	韓国	1924年	
古今大相撲力士事典	国書刊行会	1989	金→金村→百田光浩	長崎県大村市	1924年11月14日	
現代日本朝日人物事典	朝日新聞社	1990	戸籍上は百田光浩、本名・金信洛	戸籍上は長崎県大村市	1924年11月14日	朝鮮北部、満州を放浪
新潮日本人名辞典	新潮社	1991	本名は百田光浩。旧姓は金、金村。	朝鮮生まれ	1924年11月14日	
韓国民族文化大百科事典	韓国精神文化研究院〔韓国〕	1991	渡日後に百田光浩と改名	咸鏡南道	1925年	テッコンドーの技で相手を倒した、多くの体育施設と興行場を
朝鮮人物事典	大和書房	1995	記載事項なし。			
朝鮮大百科事典	百科事典出版社〔平壤〕	1996	金信洛(項目名自体がこの名)、力道山と呼ばれた	咸鏡南道シンポ市	1920年11月14日	金日成への贈物、烈士の称号など。
民間学事典 人名編	三省堂	1997	本名は金信洛	咸鏡南道	1924年	国籍を持たないため年寄株取得のめどなく廃業、大村市に分
日本史人物辞典	山川出版社	2000	本名は金信洛、のち養子縁組して百田光浩を名のる	朝鮮	1924年11月24日	
新訂増補 朝鮮を知る事典	平凡社	2000	記載事項自体なし。			
講談社日本人名大事典	講談社	2001	本名は金信洛。戸籍名は百田光浩。	朝鮮生まれ。	1924年11月14日	
コンサイス日本人名事典 第4版	三省堂	2001	本名は百田光浩	生れは朝鮮、本籍は長崎県	1924年	
大相撲人物大事典	ベースボールマガジン社	2001	本名 金信洛→金村→百田光浩	長崎県大村市武部	1924年11月24日	
20世紀日本人名事典	日外アソシエーツ	2004	本名百田光浩、旧名金信洛	長崎県大村市	1924年11月24日	